



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8291 URL <http://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	69,548	0.7	2,085	53.8	1,763	70.8	1,275	107.4
27年3月期第2四半期	69,048	△2.2	1,356	△47.8	1,032	△55.4	614	△68.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,087百万円(65.3%) 27年3月期第2四半期 657百万円(△70.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	19.22	—
27年3月期第2四半期	9.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	73,476	33,398	44.1
27年3月期	77,300	32,566	40.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 32,406百万円 27年3月期 31,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	145,000	0.6	4,100	0.5	3,500	△1.0	2,500	△51.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、 除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	66,635,063株	27年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	212,672株	27年3月期	281,657株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	66,379,268株	27年3月期2Q	66,285,905株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、企業収益の向上や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の減速懸念など景気の下振れリスクもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主力である自動車関連事業における全国の新車販売台数は、軽自動車の販売が減少した結果、前年同四半期比5.8%減となりました。なお、当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数につきましては、軽自動車の比率が全国に比べて低いこともあり、同1.5%減となっております。

当社グループの新車販売台数は、カナダの子会社の一部事業を譲渡したこともあり、15,201台（前年同四半期比764台減、4.8%減）となりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、中古車部門、整備部門が好調に推移したことから、新車販売台数の減少影響をカバーし、売上高は69,548百万円（前年同四半期比500百万円増、0.7%増）、営業利益は2,085百万円（前年同四半期比729百万円増、53.8%増）、経常利益は1,763百万円（前年同四半期比731百万円増、70.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,275百万円（前年同四半期比660百万円増、107.4%増）と増収増益となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動車関連事業

東京日産自動車販売㈱、日産プリンス東京販売㈱、日産プリンス西東京販売㈱において、お客さまのお取引機会の最大化及び「お客さまのニーズに合わせた提案型営業」に徹底して取り組んできたこと、並びに中古車部門、整備部門が好調であったことにより、売上高は66,561百万円（前年同四半期比477百万円増、0.7%増）、セグメント利益（営業利益）は2,346百万円（前年同四半期比793百万円増、51.1%増）となりました。

② 情報システム関連事業

クラウド技術をもとにしたデータセンター事業が順調に推移するとともに、ビッグデータ活用支援の展開などを行ったことにより、売上高は2,750百万円（前年同四半期比31百万円増、1.1%増）となりましたが、販売費及び一般管理費が増加したこともあり、セグメント利益（営業利益）は34百万円（前年同四半期比6百万円減、15.2%減）となりました。

③ その他

その他の事業である不動産事業につきましては、外部顧客への賃貸契約が減少した結果、売上高は236百万円（前年同四半期比8百万円減、3.4%減）となりましたが、原価低減などにより、セグメント利益（営業利益）は68百万円（前年同四半期比0百万円増、0.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は73,476百万円（前連結会計年度比3,823百万円減、4.9%減）となりました。主な内容は、現金及び預金が1,685百万円、受取手形及び売掛金が961百万円、商品が529百万円、有形固定資産が227百万円、投資有価証券が76百万円、長短繰延税金資産が146百万円及びその他流動資産が231百万円減少しております。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は40,077百万円（前連結会計年度比4,656百万円減、10.4%減）となりました。主な内容は、未払法人税等が159百万円増加し、支払手形及び買掛金が2,959百万円、長短リース債務が221百万円、長短借入金が963百万円及びその他流動負債が682百万円減少しております。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は33,398百万円（前連結会計年度比832百万円増、2.6%増）となりました。主な内容は、剰余金の配当が266百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,275百万円計上したことにより利益剰余金が1,009百万円増加し、その他の包括利益累計額が195百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績はほぼ計画通りに推移しており、現時点におきましては、平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

在外子会社の税金費用の計算については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,234	7,549
受取手形及び売掛金	6,958	5,997
商品	7,656	7,126
仕掛品	175	259
貯蔵品	53	56
繰延税金資産	1,238	1,119
その他	3,507	3,275
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	28,818	25,381
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,736	5,692
リース資産（純額）	7,834	7,616
土地	16,529	16,525
その他（純額）	5,905	5,943
有形固定資産合計	36,005	35,778
無形固定資産		
のれん	1,456	1,410
その他	168	150
無形固定資産合計	1,625	1,561
投資その他の資産		
投資有価証券	3,742	3,665
繰延税金資産	1,604	1,575
その他	5,727	5,824
貸倒引当金	△224	△310
投資その他の資産合計	10,850	10,755
固定資産合計	48,481	48,094
資産合計	77,300	73,476

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,417	12,458
短期借入金	162	418
1年内返済予定の長期借入金	1,410	359
リース債務	563	555
未払法人税等	169	328
賞与引当金	1,301	1,264
資産除去債務	160	160
その他	6,212	5,529
流動負債合計	25,396	21,073
固定負債		
長期借入金	580	412
リース債務	7,286	7,073
繰延税金負債	217	211
退職給付に係る負債	10,790	10,810
資産除去債務	286	288
その他	177	209
固定負債合計	19,337	19,003
負債合計	44,733	40,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	256	256
利益剰余金	14,010	15,020
自己株式	△101	△75
株主資本合計	27,917	28,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,420	1,382
為替換算調整勘定	178	107
退職給付に係る調整累計額	2,049	1,963
その他の包括利益累計額合計	3,648	3,453
非支配株主持分	1,000	992
純資産合計	32,566	33,398
負債純資産合計	77,300	73,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	69,048	69,548
売上原価	52,968	52,555
売上総利益	16,080	16,993
販売費及び一般管理費	14,723	14,907
営業利益	1,356	2,085
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	32	42
雑収入	25	46
営業外収益合計	59	90
営業外費用		
支払利息	117	88
支払手数料	111	126
貸倒引当金繰入額	58	86
雑損失	95	109
営業外費用合計	383	412
経常利益	1,032	1,763
特別利益		
投資有価証券売却益	—	99
事業譲渡益	37	—
特別利益合計	37	99
特別損失		
固定資産除売却損	23	53
特別損失合計	23	53
税金等調整前四半期純利益	1,046	1,810
法人税、住民税及び事業税	102	321
法人税等調整額	319	204
法人税等合計	422	526
四半期純利益	624	1,284
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	614	1,275

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	624	1,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	262	△38
為替換算調整勘定	△44	△71
退職給付に係る調整額	△183	△86
その他の包括利益合計	33	△196
四半期包括利益	657	1,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	645	1,079
非支配株主に係る四半期包括利益	12	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	66,083	2,719	68,803	244	69,048
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	243	246	—	246
計	66,086	2,963	69,049	244	69,294
セグメント利益	1,552	40	1,593	68	1,662

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,593
「その他」の区分の利益	68
全社費用(注)	△305
四半期連結損益計算書の営業利益	1,356

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	66,561	2,750	69,312	236	69,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	193	194	—	194
計	66,562	2,944	69,507	236	69,743
セグメント利益	2,346	34	2,381	68	2,449

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,381
「その他」の区分の利益	68
全社費用（注）	△363
四半期連結損益計算書の営業利益	2,085

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。